

プレスリリース

令和 7 年 12 月 8 日発信

報道関係 各位

－「戦後 80 年 想いをつなぐ、未来へ。」昭和 100 年これからの周南－
ゼミの学びをもとに結成「平和志向のまちづくりの会」が活動成果を発表

周南公立大学の学生がゼミでの学びを活かし結成した「平和志向のまちづくりの会」は、今年 5 月に公益財団法人 山口きらめき財団の「若者チャレンジ応援事業」に採択され、戦後 80 年記念事業に向けた調査・活動を進めてきました。

このたび、今年度の活動のとりまとめとして、また、周南市が開催するイベント「戦後 80 年 想いをつなぐ、未来へ。」昭和 100 年これからの周南の一環として、調査・活動の成果の発表会を開催します。

【本件のポイント】

1. 終戦 80 年を契機とした平和再認識と若者の視点
 - ・学生が主体となり、戦争の悲惨さや平和の大切さを改めて考えます。
 - ・若い世代から幅広い世代へ平和への思いを共有します。
2. 調査・活動の成果発表と提言書の提出
 - ・調査では、戦災関連史跡の訪問や戦争体験者へのインタビューを実施しました。
 - ・その成果をまとめ、平和志向のまちづくりに関する提言として周南市に手渡します。
3. 意見交換と特別メッセージの上映
 - ・当日は、徳山空襲やまちづくりに関する有識者、行政関係者との意見交換を実施します。
 - ・特別企画として養老孟司氏からのビデオメッセージを上映予定です。

【発表会概要】

日 時 12 月 13 日(土) 14:00～16:00

会 場 周南市立駅前図書館 交流室2

発表者 周南公立大学経済経営学部(伏木担当地域ゼミ生) 16名

パネリスト 工藤 洋三氏 (元 徳山工業高等専門学校 教授)

河村 啓太郎氏 (株式会社まちあい徳山 代表取締役)

川上 浩史氏 (周南市文化スポーツ観光部 次長 兼 文化振興課長)

コーディネーター 伏木 貞文(周南公立大学経済経営学部 教授)

(参考)本件は、周南公立大学地域イノベーションセンターと周南市との共催事業として開催します。

周南市戦後 80 年事業特設サイト⇒<https://www.city.shunan.lg.jp/site/sengo80/>

＜本件に関するお問い合わせ＞

取組の内容について：周南公立大学経済経営学部教授 伏木 貞文

E-mail : fushiki24@shunan-u.ac.jp

取材・報道について：公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室

TEL : 0834-28-6880 E-mail : koho@shunan-u.ac.jp

◆ 「平和志向のまちづくり」調査・検討に係る活動実績

- ・活動方針、活動体制の検討（4/16、4/23、4/30）
- ・徳山空襲等の資料収集（4/23、4/30）
- ・調査計画の検討（5/14、5/21、5/28）
- ・徳山空襲のビデオをつくる会（1999）「語りつぐ徳山空襲」（映像3部作）視聴（5/21）
- ・「令和7年度 山口きらめき財団助成事業」に採択（5/29 交付式）
- ・「回天」関係の下調べ、大津島訪問準備（6/11、6/18）
- ・大津島ツアー（回天記念館等視察）（6/22、7/8）
- ・大津島ツアーの振り返り、報告作成（7/2）
- ・周南市民俗資料館企画展視察の下調べ（7/9）
- ・周南市民俗資料館企画展「戦中・戦後の暮らし」視察（7/16）
- ・演劇「あ、大津島 碧き海」観劇（周南市文化会館）（8/3）
- ・講演会「米軍記録による徳山空襲」参加（徳山保健センター）（8/9）
- ・戦後80年子ども向けワークショップ参加（周南市民俗資料館）（8/13）
- ・紙芝居「平和を愛する徳山大仏」参加（周南市役所港町庁舎）（8/20）
- ・成果発表会の計画、前半の活動を踏まえた個人レポート作成（10/1、10/8、10/15）
- ・河村啓太郎氏への質問検討（10/8）
- ・古谷ニーナ氏、琴山素行氏への質問検討（10/15）
- ・河村啓太郎氏（株式会社まちあい徳山代表取締役）インタビュー（まちあい徳山）（10/20）
- ・古谷ニーナ氏（ウクライナ出身）講話（524 教室）（10/22）
- ・琴山素行氏（戦時中体験）講話（524 教室）（10/29）
- ・「平和の島スピーチコンテスト」における平和に関する研究発表（中間報告）（周南総合庁舎・さくらホール）（11/1）
- ・光市砲台跡探索、「回天の碑」（元光海軍工廠内）訪問（11/8）
- ・河村啓太郎氏、古谷ニーナ氏、琴山素行氏からの聴取情報の整理等（11/12）
- ・成果発表会の担当決め（11/12、11/19）
- ・成果発表会用資料の調製（スライド・パネル展示等）（11/19、11/26、12/3）